

2020年6月1日

芝共立キャンパスの段階的な使用に関して

慶應義塾大学薬学部長  
三澤日出巳

薬学部では、日本国内ならびに首都圏における新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、春学期の講義を主に情報ネットワークを用いた遠隔授業によって行っています。一方、医療系の学部として必要な実習・実験などは遠隔授業では十分な教育効果が得られないため、このたび政府の「緊急事態宣言」の解除を契機に、キャンパスにおける教育研究活動を徐々に再開することといたしました。現状では、新型コロナウイルスを完全に制圧できた状況にはありませんが、日常の生活を取り戻すには、なお年単位の歳月が予想されるため、感染防止に最大限の配慮を行いつつ、教育研究活動を段階的に再開いたします。

尚、芝共立キャンパスは学内外にかかわらず必要性を認められた者のみが入構可能といたします。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。